

MF-medium[®]

間葉系幹細胞増殖培地
(Code : TMMFM-001)

取扱説明書

<ご注意>

本製品の使用は研究用に限定されています。ヒトまたは動物への適用及び
臨床診断用への使用は出来ません。

この度は、「MF-medium[®]間葉系幹細胞増殖培地」をお買い上げ頂きありがとうございます。
皆様の研究・評価試験に有効にお使い頂くためにご使用前に必ず、
本取扱説明書をお読み下さい。

「MF-medium® 間葉系幹細胞増殖培地」は間葉系幹細胞の増殖に最適になるよう調製した低血清培地です。血清量を1%に押さえているため、研究評価において問題となる血清の影響を最小限にすることができます。添付の培地添加剤を加えるだけで簡単に調製ができます。

(1) 製品の受け入れ

製品が入庫したら直ちに開封し、培地等の液漏れはないか、添加剤の不足・破損はないかご確認下さい。異常がある際は、直ちに東洋紡(株)バイオプロダクト営業部(大阪 TEL:06-6348-3786、東京 TEL:03-6887-8819)までご連絡下さい。

(2) 培地、培養試薬、培養資材の保存

MF-medium®(基礎培地)は冷蔵保存(4℃)して下さい。添加剤(Growth Factor Supplement、Fetal Calf Serum)は冷凍保存(-20℃)して下さい。使用期限は添付ラベルに記載されています。的確な実験を行って頂く為にも添付ラベル、取扱説明書に記載の使用期限を守ってご使用下さい。

(3) 内容

①MF-medium®(基礎培地) 500mL

間葉系幹細胞の増殖に必要な各種アミノ酸、ビタミン、及び抗生物質(ペニシリン・ストレプトマイシン)を含みます。冷蔵保存です。冷凍保存は不可です。

②Growth Factor Supplement 1mL

細胞の増殖に必要な増殖因子溶液です。冷凍保存で3ヶ月以内にご使用下さい。

③Fetal Calf Serum 5mL

最終濃度1%で使用します。冷凍保存で3ヶ月以内にご使用下さい。

(4) 調製方法

① 培地添加剤を37℃の恒温槽あるいは室温で解凍します。

② 基礎培地及び培地添加剤の容器を70%エタノールで拭き、クリーンベンチ内に入れます。以下の操作は無菌的に行います。

③ 下記の容量の培地添加剤を基礎培地に添加します。

内容	希釈率	標準混合容量
MF-medium®(基礎培地)	---	500mL
Growth Factor Supplement	500倍希釈	1mL
Fetal Calf Serum	100倍希釈	5mL

④ 穏やかに混合します。

※ 培地添加剤を添加後は、ラベル表示の有効期限に関わらず、冷蔵保存にて2週間以内にご使用下さい。また、継代等に使用される場合は、必要量を37℃に保温して使うことをお勧めします。

■ご注意

- ・ 本製品は研究用に限定されています。ヒトまたは動物への適用及び臨床診断用への使用は出来ません。
- ・ 本製品の使用によって生じたいかなる事故あるいは損害についても弊社では責任を負いかねます。ご了承の上ご使用ください。

本製品に関してご不明な点、ご質問等ございましたら、Toyoboテクニカルラインまでご連絡下さい。

<連絡先> Tel:06-6348-3888 Fax:06-6348-3833 E-mail:tech_osaka@toyobo.jp

■製造・販売元 東洋紡株式会社

(大阪)バイオプロダクト営業部 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号
大阪梅田ツインタワーズ・サウス

Tel:06-6348-3786 FAX:06-6348-3833

(東京)バイオプロダクト営業部 〒104-8354 東京都中央区京橋一丁目17番10号 住友商事京橋ビル

Tel:03-6887-8819 FAX:03-6887-8951